



平成28年3月29日

各 位

会社名 パ ス 株 式 会 社
代表者名 代表取締役CEO 柴田 励司
(コード番号3840 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 時田 匡二郎
(TEL. 03-6823-6011)

平成28年3月期通期業績見込及び平成29年3月期事業計画に関するお知らせ

当社は、平成28年3月29日開催の取締役会において、下記のとおり平成29年3月期の事業計画を承認いたしましたのでお知らせいたします。また、平成28年3月期通期業績見込も算出いたしましたので、平成27年3月期との差異とあわせて、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成28年3月期通期業績見込

当社はメディア事業と通信販売事業を融合させた「コミュニティ型マーケット」の確立を、当社の成長戦略の中核事業として位置付け、平成26年12月に買収した株式会社giftが展開するWEBサイト「Project DRESS」、リアルのコミュニティ（DRESS部活）からなる会員基盤の規模拡大、発展を促進してまいりました。

また、昨年8月に通信販売事業を営む株式会社マードウレクス及び株式会社ジヴァスタジオの株式のそれぞれ51%を取得し、両社を合わせた売上高30億円規模の通信販売事業を融合させる「コミュニティサービス事業」を展開してまいりました。

更に、昨年10月に子会社である株式会社PATHマーケットにて株式会社新東通信との業務提携を行い、「DRESS Market」の展開や、部員のコミュニティ活動やイベント開催時における参加予約・会費等徴収のシステムインフラ、さらには部員の自立・起業支援を行う「Act. DRESS」を立ち上げ、コミュニティ活動を活性化する仕組みを提供してまいりました。

平成28年3月期通期業績見込として、第3四半期より株式会社マードウレクス及び株式会社ジヴァスタジオの売上高約1,800百万円が計上され、当社の成長戦略を推進するための基盤が整いつつある一方で、パス単体の約200百万円の営業損失と株式会社giftにおける出版事業の不振による約250百万円の営業損失が今期の業績に大きく響くこととなった結果、平成28年3月期の業績見込は以下のとおりとなっております。

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり連 結当期純利益
前期連結実績 (A)	616 百万円	▲159 百万円	▲175 百万円	▲150 百万円	▲17.69
今回予想 (B)	2,142 百万円	▲582 百万円	▲594 百万円	▲522 百万円	▲30.62
増減額 (B-A)	1,526 百万円	▲423 百万円	▲419 百万円	▲372 百万円	—
増減率 (%)	247.73	—	—	—	—

2. 平成29年3月期事業計画

当社は、コミュニティ型マーケットを事業成長の軸に、平成29年3月期は黒字への転換を計画しております。赤字であった株式会社giftの出版事業を廃止することにより、約250百万円の利益改善が見込まれます。一方、株式会社giftが展開していたその他の事業に関しましては、コミュニティを中心とするビジネスモデルに変換の上、新規設立した株式会社コミュニティスへ譲渡し、成長発展させてまいります。

また、平成28年3月11日付「第三者割当による第9回新株予約権の発行に関するお知らせ」において開示しましたとおり、総額1,500百万円の資金調達を実施し、以下の施策展開を予定いたしております。

- ・旅行事業はコミュニティとのシナジー創出を目的とし第1種旅行業登録をし、成長を図ります。
- ・コミュニティ型マーケットの成長に向けて会員基盤の拡大を目指します。
- ・コミュニティ型マーケットモデルを国内だけでなく海外展開するため、買収や合弁会社の設立を計画しております。但し、本計画には当該買収等の影響は加味しておりません。
- ・通信販売事業の海外展開やインバウンド対応を図ってまいります。

更に、通信販売事業におきましては、平成28年3月期への損益計算書の取り込みが半年分であり、かつ第3四半期に棚卸資産の未実現利益86,794千円を一括処理したことに伴う一時的な損失を計上したため、収益貢献度は限定的であったものの、平成29年3月期においては、未実現利益は発生しない見込であり、また、株式会社マードゥレクスが15周年記念新商品を複数発売し、プロモーションにも力を入れることにより、新たな収益が期待できること、また計上する収益も通期となるため約200～300百万円の営業利益の計上を見込んでおります。

これらを通じ、今期まで継続企業の前提に疑義が生じる要因でありました赤字体質からの脱却を図ります。平成29年3月期事業計画は以下のとおりとなっております。

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
平成29年3月期 事業計画	4,500百万円	75百万円	75百万円	20百万円	—

なお、平成29年3月期のセグメント別及び四半期毎の事業計画は、平成28年3月期決算発表時にお知らせする予定であります。

以 上